

第72回原子力委員会臨時会議議事録（案）

1. 日 時 1997年11月21日（金）10:30～11:25

2. 場 所 委員会会議室

3. 出席者 伊原委員長代理、田畑委員、藤家委員、依田委員
通商産業省資源エネルギー庁
原子力発電安全企画審査課 黒木統括安全審査官
日本原子力研究所 飛岡理事
" 田中高温工学試験研究炉部長
" 徳永環境・資源利用研究部長
（事務局等）池本専門委員
中村研究技術課長
研究技術課 清浦
通商産業省資源エネルギー庁
原子力発電安全企画審査課 石渡
日本原子力研究所 小森、須賀、数土、菊池、井出
原子力調査室 松澤、杉本、新井

4. 議 題

- （1）東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉設置変更許可申請（1号、2号、3号、4号、5号及び6号原子炉施設の変更）について（答申）
- （2）高温工学試験研究炉（HTTR）の工事計画の変更について
- （3）電子線による燃焼排煙処理に関するブルガリアとの協力について
- （4）「地球温暖化問題と原子力の役割に関するシンポジウム」の開催結果について
- （5）その他

5. 配布資料

- 資料1 第71回原子力委員会定例会議議事録（案）
- 資料2-1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉設置変更許可申請（1号、2号、3号、4号、5号及び6号原子炉施設の変更）について（答申）
- 資料2-2 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉設置変更許可申請（1号、2号、3号、4号、5号及び6号原子炉施設の変更）の概要
- 参考資料 福島第一原子力発電所原子炉設置変更許可申請書（1号、2号、3号、4号、5号及び6号原子炉施設の変更）本文及び添付書類
- 資料3 高温工学試験研究炉（HTTR）の工事計画の変更について
- 資料4 電子線による燃焼排煙処理に関するブルガリアとの協力について
- 資料5 「地球温暖化問題と原子力の役割に関するシンポジウム」概要

6. 審議事項

- （1）東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉設置変更許可申請
（1号、2号、3号、4号、5号及び6号原子炉施設の変更）について（答申）
平成9年7月22日付け平成09・03・18資第43号をもって諮問のあった標記の件に係る核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第26条第4項において準用する同法第24条第1項第1号、第2号及び第3号（経理的基礎に係る部分に限る。）に規定する基準の適用について、審議した結果妥当なもの

と認め、通商産業大臣あて答申することとした。

注) 本件は、以下のとおり変更するものである。

①発電所敷地面積を国土調査等の実績を反映し、約350万㎡に変更する

②1号、2号、3号、4号、5号及び6号炉の復水脱塩装置及び液体廃棄物処理系脱塩装置から発生する使用済樹脂の処理方法に、1号、2号、3号、4号、5号及び6号炉共用の雑固体廃棄物焼却設備において焼却する処理方法を追加し、それに伴い、既設の1号、2号、3号、4号、5号及び6号炉共用の洗濯廃液使用済樹脂貯蔵タンク2基のうち1基を、1号、2号、3号、4号、5号及び6号炉共用の焼却処理用の使用済樹脂一時受タンクとして使用する

③2号炉既設の再生廃棄物の蒸発濃縮装置2基のうち1基を、1号、2号、3号、4号、5号及び6号炉共用の洗濯廃液系に移設し、使用する

(2) 高温工学試験研究炉(HTTR)の工事計画の変更について

標記の件について、日本原子力研究所 飛岡理事より、資料3に基づき、工事計画の概要、HTTR建設工程等について報告があった。

これに対し、委員より、

- ・そもそも研究開発段階においては何らかのトラブルは起こるものであり、また今回この様な改善措置をとることで今後トラブルが起こらなくなるというものでもないという認識を、安全に対する社会的認識の観点からも、社会、マスメディアに対して分かってもらうようにすべき

等の意見があった。

(3) 電子線による燃焼排煙処理に関するブルガリアとの協力について

標記の件について、日本原子力研究所 徳永環境・資源利用研究部長より、資料4に基づき、電子線燃焼排煙処理技術の概要、国内外における実用化の動向、ブルガリアとの協定締結等について、報告があった。

これに対し、委員より、

- ・25年にわたる産官学の連携・協力によりうまく技術移転がなされており、国際協力や環境問題への貢献の意味でも非常によい成果をあげている
- ・ウィーンにてブルガリアの関係者と懇談する機会があった際も、本件について我が国に対して非常に感謝するとともに、支援の継続について要請があった
- ・スケールアップのプロセスを機巧よく積み上げたことが成果に結びついている
- ・排煙処理プロセスの開発とともに、重要な要素である電子線加速器の信頼性が25年の間に向上したことも大いに貢献している

等の意見があった。

(4) 「地球温暖化問題と原子力の役割に関するシンポジウム」の開催結果について

1997年11月18日(火)に原子力委員会主催で京都市で開催された標記の件について、事務局より資料5に基づき、開催結果の概要について報告があった。

(5) 議事録の確認

事務局作成の資料1第71回原子力委員会臨時会議議事録(案)が了承された。